

大切にしたい。

リプロダクティブ・ヘルス/ライツ

皆さんは、「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ」という言葉を知っていますか？

日本では「性と生殖に関する健康と権利」と訳され、女性が生涯にわたって身体的、精神的、社会的に良好な状態であることを指しています。このリプロダクティブ・ヘルスを享受する権利をリプロダクティブ・ライツといいます。

1994年にカイロで開かれた国際人口開発会議において、以下4つを基本とした「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ」の概念が提唱されました。性と生殖に関する健康、生命の安全を女性のライフサイクルを通して、権利として捉えようという概念です。

- ① 女性自らが妊孕性(にんようせい; 妊娠する能力)を調節できること
- ② すべての女性において安全な妊娠と出産が享受できること
- ③ すべての新生児が健全な小児期を享受できること
- ④ 性感染症の恐れなしに性的関係が持てること



「私のからだは私のもの」「産む・産まないは女性の自己決定」という言葉は、当事者である女性自らが自己決定することを表しています。この権利の獲得は、安心して産める社会・産みたい社会を作るためのものです。

リプロダクティブ・ヘルス/ライツは、不妊、人工授精、代理出産、性感染症、HIV/エイズ、性暴力、買売春、中絶、中絶による刑法の堕胎罪など、さまざまな問題を幅広く含んでいます。男女が性の知識を正しく得ることが大切で、リプロダクティブ・ヘルス/ライツの観点からの性教育を推進していく必要があります。

問合せ 市民協働推進課 平和・男女共同係 ☎893-4411 内線 421

「お互いに 未来を掴もう 共同参画」

学び、ふれあい、感じる実践の場

めぶき★ふくふく情報

平成31年度 第1回ふくふく講座

新年度初のふくふく講座は、昨年大好評でリクエストの多かったシニアのためのスマホ教室を開催します。スマートフォンを使ってみたいけど出来るか不安、買ったけれど使いこなせない等の不満を解消します。シニアの講師がシニアの目線でテーマごとにごに教えてくれる連続講座。スマートフォンをまだお持ちでない方も練習用のデモ機を使うので大丈夫です。スマートフォンを生活の中に取り入れて楽しんでみませんか。

「シニアによるシニアのためのスマホ教室」



講師 房前三男さん(ふさまえみつお)
(那覇市シルバー人材センターより派遣)

■入門編.. 4月23日(火) 13時半~15時
テレビ電話やインターネットで世界を旅する

■基礎編.. 4月24日(水) 13時半~16時半
メール、LINE、電話帳、文字の打ち方

■応用編.. 4月25日(木) 13時半~16時半
カメラで撮影、編集、保存、動画撮影、ナビの活用、アプリの取り込み方等

場所 男女共同参画支援センターふくふく 多目的室

対象 市内在住のスマホに関心のあるシニアの方

定員 15人(初めて参加される方を優先に抽選となります)

参加費 1000円(3日分の茶菓子代)
※当日お支払ください。

受付期間 4月3日(水)~4月9日(火)

※抽選で選ばれた方には4月10日にご連絡します。

申し込み・問い合わせ先(平日10時~17時)

男女共同参画支援センターふくふく
宜野湾市志真志1丁目15番22号
電話 896-11616



お楽しみに!